

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は1,190億円/前年同月比63.5%増と4か月ぶりに増加。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比37.0%減)、事業所用コードレスホン(同比1.8%減)などが同比を下回ったが、電話機(同比1.6%増)、インターホンとその他合計(同比1.2%増)、ファクシミリ(同比1.0%増)が同比を上回り、全体では195億円(同比0.6%増)と増加した。
 移動体端末機器は、総務省のスマートフォン値引に関するガイドライン改正で一部端末の実質負担額や購入金額が高くなる可能性があったことから、12月末改正施行に向けて、5G以上モデルは金額、台数ともに増加した。全体では203億円(同比38.9%増)と増加した。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比16.1%増)が同比を上回ったが、ボタン電話装置(同比10.3%減)、デジタル伝送装置(同比25.8%減)、PON/MC(同比44.4%減)などが同比を下回ったため、全体では128億円(同比22.0%減)と減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、基地局通信装置(同比76.1%減)が同比を下回ったが、地上系、衛星系ともに官庁向けが多くを占める固定通信装置(同比1,497.3%増)の防災関連などの需要が増加し同比を上回ったため、全体では625億円(同比238.6%増)と大幅に増加した。
 その他ネットワーク関連機器は、ルーター(同比1.2%減)が同比を下回ったが、データセンター向け需要が旺盛なLANスイッチ・ハブ(同比79.4%増)などが同比を大幅に上回ったため、全体では37億円(同比30.7%増)と増加した。
 通信機器用部品は1億円(同比88.3%減)と減少した。

2. 受注・出荷実績

(金額単位:百万円)

機種別	11月	前年同月 比増減率(%)	4月～11月 累計	前年同期 比増減率(%)	1月～11月 累計	前年同期 比増減率(%)
通信機器	118,961	63.5	588,149	-1.1	858,404	-14.0
端末機器	39,787	17.0	307,167	-5.4	427,149	-11.5
有線端末機器	19,528	0.6	166,680	3.0	241,578	1.7
移動体端末機器	20,259	38.9	140,487	-13.7	185,571	-24.3
ネットワーク関連機器	79,057	109.4	279,816	7.0	427,397	-15.1
有線ネットワーク関連機器	12,825	-22.0	126,862	-5.3	200,952	2.0
無線ネットワーク関連機器	62,502	238.6	125,760	22.7	187,910	-29.5
その他ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等)	3,730	30.7	27,194	9.0	38,535	-2.7
通信機器用部品	117	-88.3	1,166	-86.4	3,858	-69.6

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
 3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

